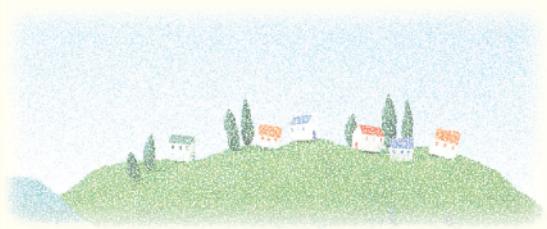


【基本施策 2-2 ◆ 子どもの確かな力を育む教育の充実】

計画がめざすまちの姿

『学校、家庭、地域の連携と協力により築かれた教育環境のもと、子どもたちが安心、安全に学び未来を力強く切り開くことができる確かな学力、そして山と緑に囲まれた豊かな環境のなかで育まれた豊かな心と健やかな体を身につけ、未来を担う人材として成長しています。そして、これまで積み上げられてきた地域による子どもの見守り活動や声かけ活動などが活発に行われ、老若男女がお互いにあいさつが自然とできるまちとなっています。』このようなまちをめざしていきます。



【基本施策 2-3 ◆ 地域で学ぶ生涯学習環境の充実】

計画がめざすまちの姿

『民間の学習・スポーツ機関などが協力し、子どもから高齢者まで生涯にわたり、求めに応じて学びや活動することができる幅広い生涯学習環境づくりが進められています。そして、老若男女にかかりなく、住民一人ひとりが学びを通して得た知識や技術を、まちづくり活動に活かしています。』このようなまちをめざしていきます。

【基本施策 2-4 ◆ 人権尊重のまちづくりの推進】

計画がめざすまちの姿

『住民一人ひとりが、お互いの人権を大切にする意識が高まっており、差別や人権について、「自分とは関係がない」という感覚や態度を示すのではなく、これらの問題に対して住民が適切に行動できるまちになりつつあります。また、地域活動の場をみても人権を尊重・配慮する振る舞いがみられます。さらに、性別などにかかわらず誰もが希望と能力、努力に応じ様々な分野に参画し、能力を発揮できる環境づくりが進んできています。』このようなまちをめざしていきます。

目標指標

| 指標名 | 現状値 | | 目標値 | |
|-----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|-----------|-----------|
| | 平成21年度 | | 平成27年度 | 平成32年度 |
| 学校教育が充実していると思う割合 | 57.3% | | 65.0% | 70.0% |
| 全国学力学習状況調査の全国平均点を100とした時の割合 | ・小学校国語 A(106.6%) B(106.3%) ・小学校算数 A(102.2%) B(110.0%) ・中学校国語 A(105.7%) B(106.6%) ・中学校数学 A(118.2%) B(121.1%) | | すべて110%以上 | すべて110%以上 |
| 放課後子ども教室の開設日 | 79日 | | 100日 | 100日 |
| 学校にかかるボランティア人数(延べ人) | 1,395人 | | 2,000人 | 2,500人 |
| 青少年健全育成事業の参加者数 | 250人 | | 300人 | 300人 |

※全国学力学習状況調査のAは主として知識に関する問題、Bは主として活用に関する問題の区分を表す。

施策

- 幼児教育の推進 ▶ 幼児教育の充実 ▶ 地域に開かれた園づくり ▶ 保幼一元化の推進
- 学校教育の充実 ▶ 小中学校教育の充実 ▶ 特別支援教育の推進 ▶ 多様な教育課題への取り組み
- 信頼される学校づくり ▶ 家庭・地域の参画による学校運営 ▶ 教職員の育成・確保 ▶ 安心・安全な学校づくり
- 青少年の健全育成 ▶ 体験活動の場の提供 ▶ 青少年健全育成活動

目標指標

| 指標名 | 現状値 | | 目標値 | |
|--------------------------|--------|--|--------|--------|
| | 平成21年度 | | 平成27年度 | 平成32年度 |
| 地域の歴史や文化が住民に継承されていると思う割合 | 18.0% | | 24.0% | 30.0% |
| 住民一人当たりの年間図書貸し出し冊数 | 13.97冊 | | 15.0冊 | 15.0冊 |
| 生涯スポーツ事業の参加者数 | 631人 | | 700人 | 700人 |

施策

- 生涯学習の推進 ▶ 生涯学習機会の提供 ▶ 学習の成果を活かせる仕組みづくり ▶ 社会教育施設の運営
- 文化・芸術の振興 ▶ 文化財の保存・継承 ▶ 地域の文化財を活用した取り組み推進 ▶ 文化芸術活動の推進
- 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進 ▶ 生涯スポーツの振興 ▶ 地域スポーツの振興 ▶ 社会体育指導者の育成

目標指標

| 指標名 | 現状値 | | 目標値 | |
|-------------------------|--------|--|--------|--------|
| | 平成21年度 | | 平成27年度 | 平成32年度 |
| 人権に関する施策が十分に行われていると思う割合 | 47.9% | | 55.0% | 65.0% |
| 審議会における女性委員の割合 | 20.0% | | 25.0% | 30.0% |

施策

- 人権尊重意識の高揚 ▶ 人権教育・啓発の推進 ▶ 人権問題に関する救済支援
- 男女共同参画社会の形成 ▶ 男女共同参画意識の醸成 ▶ 男女共同参画を保障する環境の整備